

ハロー・キャンパス



第132号

放送大学宮城学習センター

TEL(022)224-0651 E-mail miyagi-sc@ouj.ac.jp



X(エックス)

Instagram



放送大学ウェブサイト <https://www.ouj.ac.jp/>

宮城学習センターウェブサイト <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/miyagi/>

【10月24日(木) 仙台市博物館見学の様子】

仙台市博物館の再開館記念企画第3弾として開催されていた特別展「親鸞と東北の念仏－ひろがる信仰の世界－」に行ってきました。東北地方における浄土真宗の歴史・文化を過去最大規模で紹介しているとのことで、大変見応えのある展示でした。

当日は、学芸員による解説を聞いた後観覧しました。資料にまつわるエピソードや歴史的な背景など貴重な話を聞くことができました。

参加者の感想(一部)

- ・とても貴重な出品物の数々を見ることができ、見学してみてもよかったです。またこのような機会があったら参加したいです。
- ・学芸員の解説を聞いた後で展示を見ると、なるほどと思うことが多くありました。展示では、東北地方へのひろがりを出すものが興味深かったです。
- ・大変見応えのある企画でした。親鸞と東北地方が深く関わっていた事には、驚きました。黄地十字名号、親鸞伝絵、三十六人家集等、平安時代までの資料を見る事が出来、時間を忘れました。
- ・親鸞と東北との関係性が深いことを今回の見学をきっかけに初めて知った。流刑という苦難を機に、その後の弟子たちと共に、東北の隅々までに信仰が届いたことを示す、本願寺等から授けられた沢山の名号や絵像を一堂に見学できたのは、想像以上の迫力を感じた。「まいりの仏」という風習も初めて知ったが、絵伝や絵像を前に、京都から遠く離れた、東北や北海道の信者達が信仰する姿は素朴ながら、さぞかし熱心だっただろうと思った。名号というのも初めて見た。いわゆる「お姿」とは違う、文字と文字数、書体などで仏を表し、像と同様の信仰対象として掲げていたということも興味深かった。
- ・131 撞鐘(宮城・正楽寺)は、我家の墓地のあるお寺の鐘だったので、驚きました。伊達政宗がご寄進なさったとのことですが、季節ごとに墓参に通いながらも、お寺内の普段通るところには特に掲示も無かったようで、全然気づきませんでした。今度お寺に行った時に、伺ってみようと思っています。

【目次】

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| ❖ 新年のご挨拶 高橋所長 P1 | ❖ 2024 年度第 2 学期単位認定試験 . . P5 |
| ❖ 客員教員のコラム P2 | ❖ 次学期の手続きについて P6 |
| 中嶋 みどり 先生 | ❖ キャンパススケジュール P7 |
| ❖ 事務室からのお知らせ P3, 4 | 入学相談会のご案内 |
| 大河原教育委員会と共催で公開講演会を開催しました | |
| 宮城学習センター学位記伝達式について | |
| 保管期間を過ぎた雑誌を無償譲渡いたします | |
| 2025 年度以降のハロー・キャンパスについて | |
| 公開講演会・特別講演会のご案内 | |



新年のご挨拶



『よい教育』とは何か

宮城学習センター所長
高橋 満

明けましておめでとうございます。

さて、教育の管理法として、PDCA サイクルが強調されています。もともと製造過程の生産管理の手法として提唱されてきたものですが、当然のこととしてその活用が求められています。

これと関連して近年大きな影響力をもつ言説に「エビデンスにもとづく教育実践」(evidence based practice) があります。数値化に見られるような「科学的な根拠」にもとづいて教育政策や教育実践を方向づけることを求める言説です。

これらに見られる言説には問題があります。なぜ問題かという、それによって教育の成果を単一の指標で測定するようになります。「数値化」できる指標と、数値化できないものがあることを自覚化しないと、数値化できるものだけに「目的」が拘束されるという転倒が生じてしまいます。

さらに、教育の目的は何か、という議論を排除する傾向を強めるように働きます。しかしながら、教育では、実践をめぐる価値の問題が重要であり、したがって、「よい教育」とは何か、ということ深く問いつづけることが大切なのです。

同窓会宮城野会主催

高橋 満 所長による講演会と茶話会のご案内

講演

絵画的鑑賞の教育的意義

放送大学宮城学習センター 高橋 満 所長

講演会後に茶話会があります。(講演会のみ参加可)



日時

2025年2月9日(日) 13:00~15:30

会場

宮城学習センター 講義室

定員

15名(事前申込制)

申込

宮城学習センターの窓口・電話・Eメールでお申し込みください。

Tel:022-224-0651 E-mail:miyagi-sc@ouj.ac.jp

申込締切:1月24日(金)



ネガティブ・ケイパブリティ ―答えを急がない構え―

宮城学習センター客員准教授
中嶋 みどり

21 世紀は生活の仕方や生き方に豊かさ、明るさ、健やかさ、コストパフォーマンスやタイムパフォーマンスを求めるようになり、「おもてなし」「ホスピタリティ」の精神や「ポジティブ・ケイパブリティ」が重要視されている。「ポジティブ・ケイパブリティ」とは、「問題を分析し、できるだけ早く対応策や答えを出し、不確実性や不思議さ、曖昧さを解消し、複雑な懷疑から脱出する力」で、「問題に対して即座に的確な正解を出す力」である。確かに、望ましい能力であり、現代はこの資質を重要視し、評価しがちだ。

ところが、現代は不安定・不確実、複雑、曖昧（VUCA とも言う）で、身近には Covid-19、年金・社会保障問題など、安定した未来を描ける気がせず、漠然とした不安を覚えるのも当然である。このように先行きが不透明で、正解のない問題を抱えている時には、「どうにも答えの出ない、どうにも対処しようのない事態に耐える力」である「ネガティブ・ケイパブリティ」が強く求められる。未知や不確実性の高い中で、「事実や理由を早急に求めず、不確実さや不思議さ、懷疑の中にいられる力」を発揮し、わからなさにも留まるのは、曖昧さへの耐性も強く求められるものである。

人間は目の前に理解できないものや不快なものがあると、「すっきりしたい」「正解を知りたい」「なかったことにしたい」と思うのが性（さが）である。情報社会の今なら、少し検索すれば、素早く的確そうな複数の対応策に行き着き、共感する人や影響力のありそうな意見を見つけ、安心できる時代だ。つまり、ポジティブ・ケイパブリティが発揮されているため、ネガティブ・ケイパブリティに留まり、養う機会が減っているといえる。現に、放送大学でも熱心な学生さんが「簡単に学べる本や手段はないか」「先生の意見（一つの明快な答え）を聞きたい」、「先生の出すテーマに関心がないが、他人の話や知識は聞きたい」等、等身大の学びたい気持ちを話してくださる。しかし、私の専門の心理臨床や心理学の応用分野は、100 人いたら 100 の心、個性、経験、状況があるため、単純な話でない。特に人間関係の問題を捉える際は、常にオーダーメイドで考え抜く姿勢が必須で、情報検索して出てくる対応策は、多くの場合に参考になっても、困難かつ複雑な場合は、一筋縄にいかない。例えば、職場でも「この時どう対応すればいいか」と悩む相手に、常に「私ならこうする」「こうしたらいいじゃない」と助言し続けると、安心感をもたらし、手懐けられるし、自分の有能さを示す機会となる一方で、依存性を高め、表面的な理解で終わる原因となり、曖昧な状況で自分で調べて対応策を考え抜く機会も失われやすい。また、多少失敗や傷つきを経験しながら気づきを得たり、勇気を出して対峙し、成長する機会も失われ、より不安に対する恐怖や不快なものへ嫌悪感が敏感になる可能性に繋がるとも考えられる。

あくまでも「状況による」が、不確定・曖昧な将来や時間のかかる問題を考える時や、学びを習得して、成長しようとする時こそ、素早く正解や助言を出すのが良いと限らない。あえて急いで答えを出さず冷静に自分なりに考えること、相手に歩調を合わせながら、探求・静観する姿勢、すなわち、ネガティブ・ケイパブリティで臨む方が急がば回れになる場合も多い。「困る状況にするのか?!」と怒られそうだが、全てをそうしなさいと提案するつもりはない。ある程度、自分なりに考え、調べた後で、他人に聞いたり、依存することは、決して悪ではなく、重要である。学びも含めて人生には、どうしても時間のかかることがあるが、『時間のかかることには、時間をかけるしかない』ものだ。ご自身の学び方やペースで、今後も充実した学びを得ることをお祈りしています。



事務室からのお知らせ



大河原教育委員会と共催で公開講演会を開催しました

2024 年 11 月 2 日（土）、東北大学災害科学国際研究所准教授、宮城学習センター客員准教授の川内淳史氏を講師にお迎えし、大河原町駅前ビル オーガにおいて公開講演会「関東大震災と宮城―柴田郡地域での出来事を中心に―」を開催いたしました。



一昨年（令和 5 年）は、大正 12 年 9 月 1 日に発生した関東大震災から 100 年を迎える節目の年でした。

講演では、近代日本史上最悪の被害をもたらした関東大震災において、遠く離れた宮城県にどのような影響を及ぼしたのか、当時の柴田郡地域で起こった出来事を紹介しながら解説いただきました。

参加された皆様も熱心にご聴講いただき、とても有意義な時間となりました。

川内先生、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

宮城学習センター 学位記伝達式について

卒業となる方々に、宮城学習センターで開催する学位記伝達式のご案内を 3 月上旬に郵送いたします。出欠確認ハガキを同封いたしますので、ご出席の有無についてご返信をお願いいたします。



2025 年

日程 3月23日(日) 10:30～

会場 宮城学習センター

保管期間の過ぎた雑誌を無償譲渡いたします

2 月 1 日（土）から、保管期間の過ぎた雑誌を無償譲渡いたします。学生控室に置きますのでご自由に持ち帰りください。なお、無くなり次第終了とさせていただきます。

文藝春秋	英語教育	多聴多読マガジン
ナショナルジオグラフィック日本版	科学	日経パソコン
栄養と料理	数理科学	日本歴史
こころの科学	NEWTON(ニュートン)	暮らしの手帖
臨床心理学	思想	
法学セミナー	世界	

2025年度以降のハロー・キャンパスについて

「ハロー・キャンパス」は宮城学習センターが発行する機関誌です。年 4 回（4 月、7 月、10 月、1 月）発行し、宮城学習センター所属の学生へ郵送していますが、2025 年度より年 2 回（4 月、10 月）の発行に変更いたします。

これからも、単位認定試験や面接授業に関する情報、宮城学習センターにおけるイベントのご案内、サークル紹介、事務室からのお知らせなど様々な情報を発信していきますので、ぜひご覧ください。

公開講演会のご案内

定期購入商法と消費者被害



講師

栗原 由紀子 氏

尚絅学院大学総合人間科学系社会部門教授
放送大学宮城学習センター客員教授

「お試し」と称して「1回分」の商品を「無料」または「低価格」で購入申込みさせておきながら、実際には商品を長期間、定期的に購入させるといった悪質な「お試し商法」や「詐欺的な定期購入商法」による消費者被害が、健康食品や化粧品等のインターネット通販を中心に後を絶ちません。国民生活センターや各自治体の消費生活センター及び消費者庁において盛んに注意喚起が行われているにも関わらず、2023年度の消費者からの相談件数は過去最高を更新する勢いでした。そこで、今回は、定期購入商法による消費者被害の予防あるいは被害救済のため、現時点で私たちには法的にいかなる対応が可能なのか、考えてみたいと思います。

日時

2月8日 土

13:30~15:10(開場12:45)

定員

120名(事前申込制)

一般の方のご参加も大歓迎です!

入場
無料

会場

東北大学

片平さくらホール(2階)

*駐車場はございませんので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

*地下鉄「青葉通一番町駅」から徒歩約10分。

申込

電話またはQRコードより
お申し込みください。
電話 022-224-0651



*お預かりした個人情報は講演会に関する連絡のみに利用いたします。

心理学研究会企画 特別講演会のご案内

サークル「心理学研究会」のご協力のもと、学生を対象とした講演会を開催いたします。

子どもと震災 —東日本大震災後をふりかえって—

講師

加藤 道代 氏

東北大学名誉教授
前放送大学宮城学習センター客員教授

東日本大震災後、講師は東北大学大学院教育学研究科震災子ども支援室(Sーチル)の室長として10年間の支援活動に携わりました。被災地の子どもたちの姿、子どもを育て見守る大人たちの姿、子どもたちの素朴な声などを時間の中で振り返り、震災後の子ども支援で考えた数々のことをお伝えします。子どもたちのために大人ができることを一緒に考える機会となれば嬉しいです。

日時

2月2日 日

13:00~14:45(開場12:30)

会場

宮城学習センター 講義室2

申込

電話(022-224-0651)より
お申し込みください。

定員

20名(事前申込制)

入場
無料

共催

放送大学宮城学習センター
サークル「心理学研究会」



2024年度第2学期 単位認定試験



単位認定試験は、Web 受験方式により実施します。

※「行政学講説（'24）」、「正多面体と素数（'21）」、「日本美術史の近代とその外部（'18）」、「量子化学（'19）」の4科目のみ、郵送試験で実施します。

試験日程

実施方法・出題形式によって、単位認定試験期間が異なります。

実施方法	出題形式	試験日程(郵送試験は提出期間)
Web 試験	択一式科目	2025年1月19日(日)9:00～1月27日(月)17:00
	記述式・併用式科目	2025年1月19日(日)9:00～1月23日(木)24:00
郵送試験	すべての出題形式	2025年1月19日(日)～1月23日(木)<必着>

実施概要(Web 試験)

- インターネットを通じ、システム WAKABA の「Web 単位認定試験システム」にアクセスして受験します。
- 試験期間中は自宅等から 24 時間いつでも受験できます。
- 1 科目 50 分の制限時間があります。(一時停止不可、1 回のみ受験可能)
- 出題形式には「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の) 併用式」があります。各科目の出題形式は『授業科目案内』等でご確認ください。

Web 単位認定試験体験版で操作に慣れてください

Web 単位認定試験の操作を練習できる「Web 単位認定試験体験版」を公開しております。

試験期間前までに、「Web 単位認定試験体験版」で解答提出までの一通りの操作を、実際に試験で利用する端末で必ずご確認ください。



アクセス方法

システム WAKABA の TOP 画面右側にある「Web 単位認定試験」にアクセスしてください。操作ガイド（必読）や体験版を確認できます。

当センターでは、操作の確認・復習のために、**パソコン開放日**（1/11、1/12、1/16、1/17）を設けます。ぜひご利用ください。 ※職員の付き添い無し、事前予約制（お電話にてお申し込みください。）

その他

- 単位認定試験期間中の課外授業ゼミは、休講となります。
- 単位認定試験期間中、図書室・自習室・視聴学習室・学生控室等の利用はできますが、パソコン室は試験会場となるため利用できません。
- 過去 1 年分の単位認定試験の問題・解答はシステム WAKABA→学内リンク→「過去の単位認定試験問題・解答等」より確認できます。



次学期の手続きについて



次学期の科目登録・継続入学の案内を1月中旬に送付いたします。科目登録申請・継続入学申請の際は、必ずお読みください。

※継続入学の案内は、集団入学または共済組合・事業団を利用して入学した方及び自主退学者には送付されません。

次学期も学籍が続きますか？

まずは、システム WAKABA「学生カルテ」で、学籍情報を確認しましょう

はい

いいえ

2025年4月以降も学籍が続く方

科目登録申請

【 Web 申請（システム WAKABA） 】

「教務情報⇒科目登録申請」から申請

2月13日 9時～2月28日 24時

【 郵 送 】

「科目登録申請票」に受講する科目を記入

2月13日～2月27日 必着

ポイント

今学期の単位認定試験が不合格、未受験の方
2024 年度第 2 学期に新規に登録した科目は、科目登録を行わなくても再試験を受験できます。
※単位認定試験を実施するオンライン授業も該当します。

2025年3月末で学籍が切れる方

継続入学申請

※学部生、修士選科生、
修士科目生のみ

【 Web 申請（システム WAKABA） 】

「教務情報⇒継続入学申請」から申請

3月11日 17時まで

ポイント

2月13日～2月28日にシステム WAKABA で継続入学申請を行うと面接授業も登録ができます。
(学部生のみ。学生募集要項 P7 参照。)

【 郵 送 】

教養学部生は「出願票他提出書類セット」内の出願票に、大学院修士選科生・修士科目生は「学生募集要項」内の出願票に必要事項を記入

ポイント

3月11日 必着

今学期の単位認定試験が不合格、未受験の方
次学期に学籍がないと再試験は受験できません。再試験を受験するには、継続入学申請をする必要があります。
※単位認定試験を実施するオンライン授業も該当します。



科目登録及び継続入学は、システム WAKABA での申請がおすすめです！

共修生制度をご存じですか？

「共修生」とは、本学教養学部在籍していない方でも面接授業を聴講できる制度です。

在学生も、単位修得済み科目の復習のため、大学院生が聴講するために、共修生制度を利用することができます。※単位は修得できません

3月下旬に対象科目や申込方法等を宮城学習センターウェブサイトに掲載いたします。ぜひお申し込みください。



キャンパススケジュール



は宮城学習センター閉所日（月曜日・祝日）

宮城学習センター開所時間

火～日曜日 9:30～17:30

1 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

18日 入学相談会
19日～27日 単位認定試験期間

2 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

1日, 15日 入学相談会
2日 特別講演会
8日 公開講演会
13日～ 2025年度第1学期科目登録申請期間
Web: 28日24時まで 郵送: 27日まで[必着]
28日 2025年度第1学期出願 第1回締切
〔教養学部・大学院（修士選科生・修士科目生）〕

3 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11日 2025年度第1学期出願 第2回締切
〔教養学部・大学院（修士選科生・修士科目生）〕
23日 2024年度第2学期 学位記伝達式

入学相談会のご案内

4月入学をご検討されている方を対象とした入学相談会を開催いたします。
当日は、教養学部のガイダンス動画を視聴後(15分程度)、個別の相談会を行います。

日時

1月18日(土)、2月1日(土)、2月15日(土)

①10:00～ ②11:00～ ③14:00～ ④15:00～
ご希望の時間①～④をお知らせください。

会場

宮城学習センター

申込

電話 022-224-0651 または QR コードのいずれかで事前申し込みをお願いいたします。

